

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	サイクル&エコカーニバル運営事業
事業実施前の状況	毎年市主催のサイクル&エコカーニバルが宣真高校の校庭で開催され、エコについての啓蒙活動が実施される中、協議会PRとして当初は有償で飲料サービスを行っていましたが他の参加企業等すべて無償提供を行っております。
事業実施後の状況	当協議会発行のコミュニティ紙を配布し、飲物(コーヒー)接待ですが補助金で無償化実施できた。
事業の効果	コミュニティ紙配布により協議会について一定のPRが出来た。
今後の課題等	すべての参加企業も低額の有料サービスにして行くべきではないか。

平成25年5月3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫




記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	地域でゴミが目につくとの情報もあり、待機美化啓発運動として協議会活動として計画した。
事業実施後の状況	6月24日に天神 荘園地区地域で清掃活動実施、約50名程度の参加者あり、(秋実施予定が降雨の為中止)地域美化運動の啓発に繋がった。
事業の効果	美化運動実施中ののぼり立て、ベストを着用しゴミ袋 約20袋を回収 住民に対して一定の啓発が出来た。
今後の課題等	継続的に美化運動を実施することによって地域で美化運動定着化を図っていきたい。

平成25年5月8日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫 

記

事業の名称	AED設置事業
事業実施前の状況	高齢者等の利用が多い、共同利用施設豊島北会館内に心臓疾患等に対応できる救急救命設備がなかった。
事業実施後の状況	共同利用施設豊島北会館一階ロビーにAEDを設置。
事業の効果	心臓疾患での急患に対応が可能になったことで安心感が出来た。
今後の課題等	心臓疾患等緊急時にAEDが正常に作動するよう日頃の点検が必要。 内臓電池 パット等の定期交換が必要(適宜予算化) 毎年 AED 使用再講習の受講。

平成25年5月/日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	継続事業ですが当地域には以前から未就学児に対して子育て施設がなく、公的支援のない中、子育て中の母親より子育ての仲間グループ設立の要請でロケットキッズが設立され、当協議会が事業として支援をする。
事業実施後の状況	木田弘子氏中心にプラザ内の一室(ふれあいルーム)を開放し、テレビ等によるシアター劇場 童話の読み聞かせや市より支給のおもちゃ等を利用し、ロケットキッズが運営され、年間未就園児とその保護者 4,078 名の参加があり、子育ての悩みなど話し合え、好評を得ている。
事業の効果	母親たちにも好評で幼児を明るく元気に育て、自分自身の子育て悩みなど共通した話題が出来、参加者も年々増えつつある状況で事業効果は上がっていると思います。 個人相談室や3歳児中心の『びよびよクラブ』等開設
今後の課題等	木田氏を中心に事業活動を展開しているが内容から見て無償活動に限界があるように思います。 人件費は来年度 有償ボランティアを提案し、事業提案を行いたい。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	豊島北2丁目公園花いっぱい整備事業
事業実施前の状況	継続事業で整備も完了し、明るい開放された公園、地域住民憩いの場 子ども達の遊びの場として多くの人々に利用されています。
事業実施後の状況	花壇土壌の改良作業、植栽作業 年2回 園芸高校先生、生徒さん達の指導による地域住民の花壇花植替え作業等維持管理。
事業の効果	花が咲き乱れ、住民の憩いの場 高齢者の散歩途中での休憩所 子供たちには明るく安全で楽しい公園として評価されている。
今後の課題等	子供達利用する遊具に不備はないか日頃からの点検が必要。 園芸高校の生徒さん達と地域の住民協働で今後も年に2,3回花の入れ替え作業を行っていきたい。 夏季の水やり等の実施 花壇の整備維持管理。

平成25年5月3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	公園バスケットコート環境整備事業
事業実施前の状況	高架下の公園を整備、3on3 バスケットコートを設置し、日々青少年がスポーツを通じ交友関係を構築している。 時間外侵入者 騒音の問題等あったが開場時間管理 防音シート設置等に対応している。
事業実施後の状況	休日等には青少年の歓声が響き、利用度盛況である。 防音シート 開場時間管理継続実施。
事業の効果	高架下公園で条件は良くないが人気のある利用度の高い公園で 青少年のコミュニケーションが図れる場として役に立っている。
今後の課題等	高架下でもあるが今後 青少年 親子ずれ、高齢者等が憩う明るい 公園に環境整備をしていきたい。

平成25年5月3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	市民リクリエーション大会事業
事業実施前の状況	市内全域で住民運動会が実施されていたが北小校区では地域行事との関係で子供会が中心とした運動会が実施されていた。 (一方少子化が進み子供会中心の運動会が成り立たなくなる現状) その代替えとして軽スポーツ大会が実施されていた。
事業実施後の状況	地域の行事との問題もあり、9月22日に第1回住民運動会を北小校庭で実施、約300名の参加があり、大いに盛り上がりました。
事業の効果	住民同士のコミュニケーションに大いに役立った。
今後の課題等	市全体で住民運動会を実施されるのは意味のある事ですが地域特有の行事もあり、今後については市と相談しながら今後も継続実施をしていきたい。

平成25年5月31日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	地域コミュニティ推進協議会の活動状況又は内容について2カ月に一度コミュニティ紙を配布し、理解と協力と参加を進めていおり、以前よりは理解されてきている。
事業実施後の状況	24年度は6回発行、北小校区約7,100世帯に配布。 配布回数を重ねるごとに認知度は高くなって来ていると思います。
事業の効果	協議会がどのような事業を行っているのか、地域分権に対する理解 認知度が上がって来ていると思います。
今後の課題等	紙面制約はありますが出来るだけ読んでいただけるように記事内容に活動状況 防災・防犯活動状況 地域の情報等の充実とカラー化等で読んでいただけるように改善を加えて行きたい。

平成25年5月9日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	協議会の活動状況 講座 等を幅広く地域の方々(荘園地区)に告知できる掲示板がなかった。
事業実施後の状況	地域の方々の要請もあり、(荘園1丁目堀歯科医院前)に設置。 (地域向け公的告知ポスター等利用可)
事業の効果	掲示板設置により協議会の活動内容PRと同時に地元の公的ポスター等掲示に利用され告知に役立っている。
今後の課題等	期間済ポスター等の撤去 掲示状況管理を行っていく。

平成25年5月2/日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	防災活動事業
事業実施前の状況	全市の洪水ハザードマップ(避難施設等)は配布されているが地域(詳細な)での緊急時避難施設避難場所 AED設置施設等の防災マップがなかった。 防災時の協議会拠点テントが不備であった。
事業実施後の状況	北小校区 全戸 7,100 戸に避難施設等記載した防災マップ (A4 カラー印刷)を配布する。 防災時協議会拠点用テント一張購入。
事業の効果	マップを配布することによって非常時の安心感を与えた。
今後の課題等	防災拠点用として必要な備品を揃えていく。

平成25年6月3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の活動拠点施設とし、各室で文化教養講座等を実施 週6日開館しております。しかし設備等が古く改修の必要性あった。 平成22-23年度事業(大中小会議室 一階和室)空調設備改修。
事業実施後の状況	本年度クッキングルームに単独運転可能空調機の設置で全館空調設備工事完了。 利用申込参加者(別紙参照)も非常に増えてきている。
事業の効果	週6日(年間292日)開館し、利用者年間12,348名 地域住民相互の交流の拠点 文化教養教室 地域の子育て広場(未就園児向けロケットキッズ)を委託支援 地域の老人会 子供会 地域福祉等団体等の会議開催利用。 協議会主催の教室(うたうプラザ 太極拳 木版画教室 囲碁クラブ等) 児童向け図書室開設等により地域の住民の健康 福祉向上に寄与している。
今後の課題等	全館で残るのは機械室の改修工事が必要。 きたてしまプラザは避難施設でもあり、耐震について調査が必要。 結果次第で耐震工事等を考えたい。 運営委員会を中心に地域住民が参加楽しめる、イベント 教室 絵画展 音楽会 等活気あるプラザを企画運営して行きたい。

1. 平成24年度 きたてしまﾌﾟﾗﾝ 各室利用回数 & 利用人数

	きたてしま 文庫		クッキングルーム		小会議室		和室		大会議室		中会議室		ふれあいルーム		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	25	124	3	15	11	115	1	15	13	265	11	96	19	150	83	780
5月	24	119	3	30	7	70	1	10	10	162	11	100	20	219	76	710
6月	24	143	4	40	13	94	2	30	17	452	12	125	18	193	90	1,077
7月	26	212	0	0	9	80	11	58	10	162	11	96	17	172	84	780
8月	24	187	2	40	10	180	13	57	9	271	10	101	12	219	80	1,055
9月	25	216	0	0	7	70	3	35	11	188	14	185	13	193	73	887
10月	26	217	5	46	9	80	3	30	14	398	13	187	14	141	84	1,099
11月	24	129	4	90	9	168	4	41	16	451	18	116	21	268	96	1,263
12月	23	149	2	20	8	66	3	30	14	459	17	228	15	257	82	1,209
1月	21	95	3	25	7	63	5	50	15	352	9	80	12	175	72	840
2月	24	135	6	73	11	95	5	53	17	436	16	238	13	318	92	1,348
3月	26	226	3	36	12	131	3	35	17	398	11	111	15	363	87	1,300
計	292	1,952	35	415	113	1,212	54	444	163	3,994	153	1,663	189	2,668	999	12,348

2. 平成24年度 きたてしまﾌﾟﾗﾝ 教室開催回数 & 参加人数

	うたうﾌﾟﾗﾝ		気功護身術		太極拳		木版画		囲碁将棋		ロケットキッズ		計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
4月	2	49	2	9	3	46	2	14	6	42	7	139	22	299
5月	2	37	2	10	3	35	2	17	5	34	9	211	23	344
6月	2	38	2	8	5	73	2	13	7	42	7	185	25	359
7月	2	44	2	9	4	55	2	13	6	38	7	163	23	322
8月	1	26	2	8	0	0	2	17	6	39	7	211	18	301
9月	2	43	2	8	4	60	2	18	6	37	7	185	23	351
10月	2	54	2	7	4	59	3	26	6	45	7	134	24	325
11月	2	41	2	9	4	56	2	18	5	33	9	214	24	371
12月	2	36	2	9	2	34	2	18	6	40	6	218	20	355
1月	2	49	2	9	3	44	2	16	4	24	6	146	19	288
2月	2	52	2	6	4	63	2	17	6	40	6	203	22	381
3月	2	31	2	9	5	72	2	19	7	47	6	204	24	382
計	23	500	24	101	41	597	25	206	70	461	84	2,213	267	4,078

平成25年 8月 3日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	地域の住民どうし多くのコミュニケーションが図れる場として盆踊り秋祭りイベントがあり、各地とも少ない予算で運営されております。いろいろ開催の為の備品が揃えることが出来なかった。
事業実施後の状況	事業執行によって少ないながら地域行事 イベント備品を補助金で揃える事が出来た。
事業の効果	各行事とも多くの方々の参加によりコミュニケーションが図れた。
今後の課題等	多くの方の参加があったと言え、地域から見た場合まだ参加者が少ないので参加者増員方法を考えていく。

平成25年5月/日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	高齢者の利用が多い、きたてしまプラザに設置したAEDには大人用電極パッドしか装備されていなかった。
事業実施後の状況	利用者には高齢者(成人)以外に公園 ロケットキッズ きたてしま文庫等で子供達の利用も多く、万が一を考え、小人用パッド装備する。
事業の効果	高齢者 大人 小人問わず非常時での安心感を与えた。
今後の課題等	電池 電極パッドの使用期限 運転動作 保守点検が必要。